

農地法第5条第1項第7号の規定による農地転用届出書【記載例】

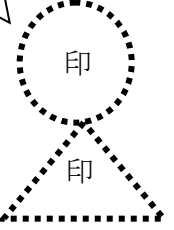
年 月 日

清須市農業委員会会長 殿

捺印をしてください。

譲受人 氏名 愛知三郎

譲渡人 氏名 清須二郎



下記のとおり転用のため農地（採草放牧地）の権利を設定し（移転）したいので、農地法第5条第1項第7号の規定により届け出ます。

1 当事者の住所等	当事者の別	氏名	住所	職業					
	譲受人	愛知三郎	愛知県名古屋市中区三の丸〇〇〇123	〇〇〇					
	譲渡人	清須二郎	清須市須ヶ口1238	〇〇〇					
2 土地の所在等	土地の所在	地番	地目	面積	土地所有者		耕作者		
		登記簿	現況		氏名	住所	氏名	住所	
	▲▲▲▲	111	田	田	200	清須二郎	須ヶ口1238	同左	
	計		200㎡（田 200㎡ 畑 ㎡ 採草放牧地 ㎡）						
	権利の種類		権利の設定、移転の別	権利の設定、移転の時期	権利の存続期間	その他			
所有権		移転	受理通知書交付次第	永年	賃貸借権、使用貸借権を設定した場合、期間を記載する。				
4 転用計画	転用の目的	住宅建築	開発許可を要しない転用行為にあっては都市計画法第29条の該当号			第〇号			
	転用の時期	工事着工時期	受理通知書 交付次第						
		工事完了時期	◇◇年◇◇月						
転用の目的に係る事業又は施設の概要		住宅1棟 120㎡ 1階 ▲▲▲㎡ 2階 ▲▲▲㎡							
5 転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害の防除施設の概要	万が一周辺農地等に被害を及ぼした際は、当方で責任を持って対処いたします。								

捺印をしてください。

捨印

捨印

土地登記簿謄本により記載する。

所有権、賃貸借権、使用貸借権の権利の種類を記載する

賃貸借権、使用貸借権を設定した場合、期間を記載する。

駐車場、専用住宅、倉庫建築等の目的を記載する。

該当号を記入。開発許可を要する場合は空欄

転用目的の詳細を記載する。

転用によって生じる問題等へのそのように対応等を記載する。

（記載要領）

氏名（法人にあってはその代表者の氏名）を自署する場合には、押印を省略することができます。

法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、「職業」欄にその業務の内容を、それぞれ記載してください。

譲渡人が2人以上である場合には、届出書の差出人は「譲受人何某」及び「譲渡人何某外何名」とし、届出書の1及び2の欄には「別紙記載のとおり」と記載して申請することができるものとします。この場合の別紙の様式は、次の別紙1及び別紙2のとおりとします。

「転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、事業又は施設の種類、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入してください。